

国保税と国3・4・12号線等について

<国民健康保険税は引き下げこそ必要>

岡部：全国知事会は2014年に国保制度の見直しに関する提言を出している。制度を持続可能にするために、被保険者の負担が限界に近づいていることを踏まえ、あるべき保険料水準について議論し、被用者保険との負担の格差をできる限り縮小するよう抜本的な財政基盤の強化が必要であると。国分寺市も同じ立場か。

答弁：そのとおりだ。

岡部：国保は他の健康保険と比べると一人あたりの医療費は高く所得は低い。この状況の中で市が言う「給付と負担の関係を明確にする」という性格を強めるならば、加入者にとっては払

いきれなくなり滞納者がふえてしまうのでは。

答弁：滞納者には納めて頂く働きかけをする。低所得者対策として軽減措置も実施している。

岡部：所得に対する保険料負担率は他の健康保険よりも高く、社会的に見ても放置する訳にはいかないほどの不公平・不公正さではないか。(市長に見解を求めたものの答弁に立たず)

<国3・4・12号線について>

岡部：他市の取り組みを参考に、地権者の方が移るための代替地の確保について市民に協力を申し出てもらうよう呼び掛けてはどうか。

答弁：そのような事例について、国分寺にそぐうかどうかも含め確認してみたい。

無党派(日本共産党国分寺市議団)

岡部 宏章



岡部：今定例会には既に道路として認定する議決を求める議案が出されている。

答弁：道路法に基づき整備を進める。そのため道路認定を行う必要がある。来年度から交付金の申請を予定しているがこれは道路法の規定によって交付される。

岡部：法律上だけで既成事実をつくり上げることになってしまう。丁寧な話し合いとか納得の上で進めるということに反する。

*他に、航空機騒音と日米地位協定の問題について質問しました。

安心・安全のまちづくり

災害時の要支援者の対応について

現在、市では発災時に避難されて来る要支援者(避難困難者)の実数は把握しきれておらず、それによっては避難所の受け入れ総人数に影響を受ける。また、受付の際、避難先への振り分けを行うトリアージが必要で、その作成を求めた。市では今後進める旨の答弁。

(自宅)在宅避難について

国分寺市では大震災が発生した場合の最悪の避難者数は約58,000人。現在の避難所の受け入れられる想定人数は約18,000人。水、食料の確保とトイレの対応を考え、在宅避難の理解と対応を進めるべきと質問した。市では在宅避難へ取

り組みを進めて行く旨を答弁。

町会、自治会への支援について

防犯、防災の取り組みの基となるのが町会、自治会。地域によって会員数の減少、役員のなり手が無いなどの問題が発生。市の認識と対応を求めた。市において現状と必要性は認識、人的、経済的支援等も含め、対応を進める旨の答弁。

小・中学校の体育館冷房設備について

国分寺市ではすでに普通、特別教室の空調設備の設置は進んでいる。都では補助金の予算があったが、条件によって体育館への設置は財政に大きな負担をかける。設置方法、運用方法等の質問を行った。市では慎重に検討し進める旨。

自民党新国会

尾作 義明



ぶんぶんロケットについて

子どもたちの予防接種の多さから、保護者の理解を促し、負担を軽くする為のネットサービスが開始。一年が経った。さらに幼稚園、保育園への周知を高め利用率を上げる対応を求めた。

南町二丁目交差点について

歩車分離から現状の交差点になり、随分と経つ。周辺環境、車両の交通量、横断者数など環境の変化が大きく、渋滞が目立つ。様々に検討、対応を求めた。市は警察と共に注視し対応する旨。その他、「長屋門の活用について」質問。

人口減少社会、未来を見据えた課題解決を

●新庁舎建設について

本橋：市民サービス、防災、業務執行、あらゆる面から新庁舎を建設すべきだと考えるが市の認識を問う。市) 仮庁舎になってから10年が経つ。財政的な観点も考えつつ一刻も早い庁舎建設を考えていきたい。

●保育コンシェルジュについて

本橋：待機児童対策ではこれまで1,000人近く定員を増やし努力してきたことを評価する。しかしながら様々な要因から待機児童は増加している。そのなかで保育についての相談をいただいている保育コンシェルジュは重要な政策であると考えているが認識を問う。市) 待機児童の

解消にこれからも全力で取り組むと同時に保育コンシェルジュ制度についても充実をしていく。

●子どもがのびのびと遊べる居場所について

本橋：市内で子どもたちがのびのびと遊べる環境がまだまだ不足している。放課後子どもプランや校庭開放、また公園等を充実させていくことが大切であると考えているがどうか。市) 子どもの居場所づくりを行っていくことは市の将来にとっても重要な政策であるため充実をしていく。

●西国分寺駅東口の開設について

本橋：都立多摩図書館が開設され、西国分寺駅東口開設の期待が地域住民においても高まっている。財政的な課題はあるが検討を行っていく

自民党新国会

本橋 たくみ



必要があると考えるがどうか。市) 課題を整理して検討を行っていく。

●恋ヶ窪駅東口の開設について

同様に恋ヶ窪駅東口開設の必要性の声が地域住民から寄せられている。開設について検討を行っていく必要があると考えるがどうか。市) 西武鉄道と協議をして検討していく。

●ペットボトルの戸別収集について

平成32年度の収集の開始に向けた準備状況について問う。市) 平成32年度の実施に向けて準備を行っている。

国立駅北口まちづくり、公民館の政策転換を

国立駅北口の道路について

尾澤：国立駅北口周辺の道路(国3・4・7号線、国3・4・21号線)を駅前通りとしての機能を改善して混雑解消のために計画的、且つ早期に整備をしていくことを求めます。

答弁：近隣市の道路網の整備状況や崖線への影響、地域の意向等を勘案して今後検討していく。

新庁舎建設後のひかりプラザ等空きスペースの活用について

尾澤：現在の仮設庁舎から新庁舎建設をすることにより分散している行政機能を集約することで市民サービスや防災機能や業務効率の向上が図られる予定です。行政機能を集約することに

よってひかりプラザ等を執務室としているスペースが空くことになるが、現段階で今後の活用方法についての考えを教えてください。また、十分な地域へのヒアリングや検討時間を作るように計画を作ってもらいたい。

答弁：施設の有効利用という観点からも複合化・多機能化の視点と地域ニーズを踏まえて今後の活用方法を検討していきたい。

国分寺労政会館の跡地活用について

尾澤：エンタメ(映画、劇場等)やホテル等の民間企業を誘致する条例を制定して賑わいを創出していくことを今から真剣に検討するべき。

答弁：先進事例等も含めて今後検討していきたい。

自民党新国会

尾澤 しゅう



公民館の個人利用について

尾澤：現在、公民館の部屋を個人が予約して利用(個人の創作活動や演奏や、各種講師がセミナー開催のために予約する等)することができない。それは社会教育法に基づく施設であるから制限されているのが理由です。公民館からコミュニティセンター等の社会教育法が適用されない施設へと政策的判断していくべき。

答弁：今後の社会ニーズに合わせてより広く市民に利用してもらえるように「あり方」について検討して参ります。